

備前市事務事業評価表

事務事業名	観光施設維持管理事業（吉永）		コード	04-03-01-08
			担当課・係	吉永総合支所産業建設課
事業実施期間	大項目(基本目標)		担当者	久保山 仁也
	中項目(基本施策)		電話	0869-84-2513
総合計画 事業（政策）体系	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	個性あふれる観光のまちづくり			
	小項目(施策)		観光地の整備	

事業について	
目的 (何のために)	吉永地域内観光施設の適切な管理と効率の良い運営。
対象 (誰・何を対象に)	観光客
内容	吉永地域内の観光施設の草刈等環境整備業務と管理運営業務の委託。内八塔寺山荘と大池公園の管理運営についてはH18年度から指定管理者制度を適用している。

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
環境整備業務委託	6 件	6 件	
管理運営業務委託	2 件	2 件	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源				
	直接事業費	12,467	国庫補助金等	3,584	直接事業費	10,503	国庫補助金等				
	人件費	1,872	委託費負担	1,115	人件費	2,560	委託費負担				
	市債		市債		市債		市債				
合計	14,339	一般財源等	9,640	合計	13,063	一般財源等	13,063	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.19 人	0.30 人
結果指標名	環境整備業務委託	環境整備業務委託
結果指標量	6 件	6 件
対前年比	—	100.00%
活動にかかるコスト	10,543,000 円	8,508,000 円
単位当たりコスト	1,757,167 円	1,418,000 円
結果指標名	管理運営業務委託	管理運営業務委託
結果指標量	2 件	2 件
対前年比	—	100.00%
活動にかかるコスト	3,796,000 円	1,995,000 円
単位当たりコスト	1,898,000 円	997,500 円

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	観光施設の適切な管理と効率の良い運営。		
成果指標名	施設維持管理件数	式又は説明	当初の予定通り管理できた。
成果指標量	17年度 6	18年度 6	
対前年比	—	100.00%	0.00%
到達目標値		到達目標年度	

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等： )	妥当性評価<A~E> C
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	施設の適切な管理により観光客数の増加が期待できる
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価<A~E> B
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	従来からの実績を基に作業内容、作業量の見直しを行い作業効率向上に努めている。また、H18年度からの指定管理者制度の一部適用によりコスト縮減ができた。
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E> C	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	例年並みの成果は現れた。

平成19年度状況		説明 観光客の多様なニーズに対応するため、施設の維持管理は必要である。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		

目標値	結果指標量	6	結果指標量	2
	成果指標量	6		

総合評価	管理委託内容等の見直しによるコスト削減は得られた。ただし、これ以上のコスト削減は、施設の十分な管理が行えず、観光客が快適、安全に施設を利用できなくなると思われる。	評価区分 <A~E> C
------	---	--------------------

平成20年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了	

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果